

冬の彩り ホットな心でおもてなし

第38回 只見ふるさとの雪まつり

町制施行50周年を記念した「第38回只見ふるさとの雪まつり」が、2月12日の大雪像ライトアップからスタートし、13日、14日の二日間にわたりJR只見駅前広場をメイン会場に行われました。

真冬の天候とは思えないほど
の好天に恵まれ、青空が広がる
日中と澄んだ星空が広がる夜に
行われた雪まつりには、期間中
21,000人の入場者が訪れ、
只見の大イベントは最高の盛り
上がりを見せました。

毎年、その圧倒的なスケール
で入場者を驚かせる大雪像、今
年姿を現したのは、只見町を代
表する山城「水久保城」、戦国
時代に伊達政宗も落せなかつた
難攻不落の山内氏勝の居城です。
当時、実在した城とは異なる姿
かもしれません。威風堂々と
した城をイメージして作られま
した。高さ13メートル、幅30メー
トルの真っ白な水久保城は陽光
に眩しく輝いていました。

（株）J.Pハイテック田子倉事業
所が作製されました。門の前では
団体客などが楽しそうに記念
撮影していました。

駅前通りには只見小学校児童
が作製された雪面の壁画が来場

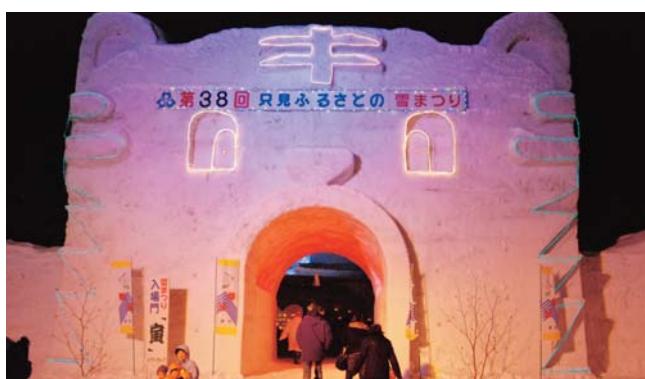
者を迎え、場内には夜になると
幻想的な雰囲気を醸し出すキャ
ンドルロードをはじめ、交通安
全協会の方々、そして朝日小学
校、只見中学校、只見高校の児
童生徒が作製された雪像の数々
が入場者の目を引いていました。
さらに、雪のトンネルやすべり
台、かまくらにもチビッ子が集
まり大人気でした。

また、訪れた皆さんを温かく
迎えてくれる「ゆきんこ市」に
も大勢の方々が集い、只見なら
ではの郷土料理を堪能したりゲー
ムで遊んだりしながら、地元の方
と触れ合ってきました。恒例
の地酒・甘酒のふるまいコーナー
にも列ができ、只見町赤十字奉
仕団によるなめこ汁サービスや、
民芸品・つる細工展示即売コー
ナー、木の葉、只見町食生活改
善推進員会のコーナーの前にも
家族連れなどが集い、ざく煮や
ニシン漬けなどの地元料理を味
わっていました。

只見スキー場では、スノーモー
ドリフトやスノーボードなど、雪上
アクティビティが盛りだくさん。ス
ノーボードの技術を競う大会や、ス
ノーボードによるパフォーマンス
など、様々なイベントが開催され
ました。



▲ライトアップされた大雪像「水久保城」



▲雪の入場門「寅」



TADAMI snow festival



スノーフラッグス



総踊り



自衛隊音楽隊パレード



福餅まき



梁取太々神樂

午前9時45分、ふたりの雪むすめ（有田真弓さんと目黒由貴さん）が持つ「歓迎只見ふるさとの雪まつり」のプラカードを先頭にした、陸上自衛隊郡山駐屯地音楽隊パレードで、第38回只見ふるさとの雪まつりが幕を開けました。

開会式では、主催者を代表して目黒町長が「素朴な人情と冬文化に親しんでください。そして、夜の幻想的なライトアップと花火をぜひ楽しんでください」とあいさつをしました。

開会式終了後、福餅まきが行われ、梁取太々神楽で厄払いをした後、メインステージや会場中央の広場では様々なイベントや芸能発表、もとやまレース福島大会、雪中大神輿、厄男衆が裸で行う勇壮な厄払いの儀、おんべなどが行われました。最後は祈願花火が華やかに打ち上げられ、一日目が終了しました。

▼
13日（第1日）



もとやまレース福島大会



厄払いの儀（厄男衆入場）



キャンドルナイト



雪中大みこし



おんべ



郷土芸能ステージ



おいしい甘酒



力士のもちつき



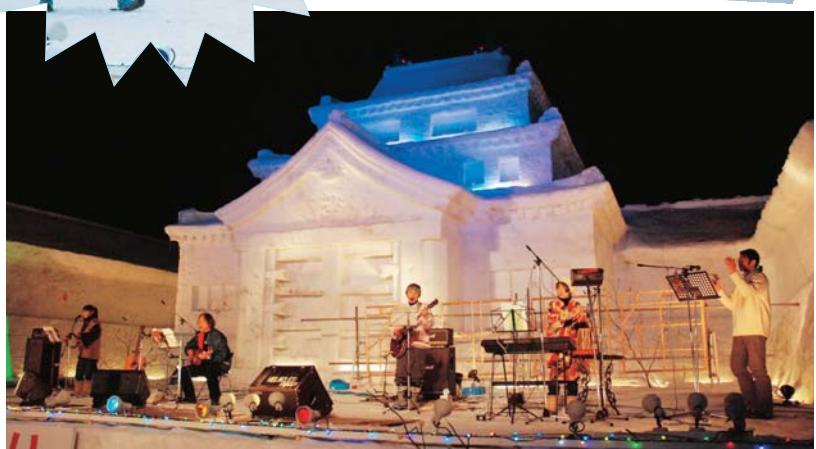
雪のすべり台

この日も晴天、ウルトラマンマックスショーに子どもの大歓声が響いた後は、小林早乙女踊り、小川早乙女踊りなどの芸能発表が行われました。午後は入間川部屋に所属する力士、「将司」、「暁司」、「恵那司」の3名がステージに登場、相撲甚句を披露され、餅つきや握手会で入場者と触れ合いました。また、場内の特設ゲレンデではスキー・スノーボードのパフォーマンスショーが、ステージではカラオケ大会、バンドコンサート、天領只見仙嶽太鼓などが行われ、会場内は、一日中にぎわいました。まつりの最後は祈願花火でフィナーレとなりました。

▼14日(第2日)



ジブショーアクション



天領只見仙嶽太鼓

園外バンドのコンサート

雪まつりを盛り上げていただいた 雪むすめからひとこと



有田 真弓さん

今回、初めての雪まつりで、雪むすめという大役を任されることになり、自分に果たせるのかとても心配でした。ですが、周りの方の適切な指示と、地域の方々や多くの来場者の皆様からの温かい励ましもあって、当日は雪むすめの業務を果たすことができました。

会場内では多くの人の笑顔を見ることができ、私も嬉しくなりました。只見町民として地域の人達と一緒に、只見のよさを多くの人に知り味わってほしいという想いのもと、この大きなイベントに関われたことは貴重な経験となり、忘れられない思い出となりました。

応援してくださった多くの皆様に深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



ようこそ雪まつりへ



目黒 由貴さん

今回、雪むすめをやらせていただいた私が思った率直な感想は『楽しい！嬉しい！』です。

まず、来場してくださったみなさんや、雪んこ市に出店してくださっていた方々に気さくに声をかけていただいたり、応援していただいたりと、嬉しいことばかりの充実した2日間を送ることができました。また、実行委員始め役場の方々、関係者の方にも本当に優しく支えていただき、この只見の大イベントをみんなで成功させた！という誇りと感謝の気持ちでいっぱいです。そして地元只見の素晴らしいところを改めて実感できたこと、これからもっともっと只見を盛り上げて行きたい！という強い気持ちが芽生えたことが、雪むすめを務めた上でなによりよかったです、と思っています。

寒さや恥ずかしさなど大変なこともありましたが、それも含めて良い想い出になり、それもこれもみんなさんの暖かい支援のおかげだと感じています。本当にありがとうございました。



目黒 由貴さん



有田 真弓さん

雪まつり「ミニ雪像コンテスト」

石伏区雪像をつくる会

4年連続で最優秀賞を受賞

3月5日、只見地区センターで第38回只見ふるさとの雪まつり「ミニ雪像コンテスト」審査会が開かれ、最優秀賞に石伏区雪像をつくる会の「寅（エコにトライ）」が選ばれました。雪像をつくる会は4年連続の最優秀賞受賞となりました。応募総数は59点でした。

コンテスト参加作品は、次の日程で写真展示されます。

～展示日程～

- 3月5日～12日（只見地区センター）
- 3月15日～22日（朝日地区センター）
- 3月23日～30日（明和地区センター）



◀ グッドデザイン賞
「防犯・交通安全
パトロール大使
ドラえもん」
交通安全協会



グッドテクニック賞
「ようこそ只見へ」
只見沖組＆東邦銀行



優秀賞

「虎」

目黒彰一さん（只見田中）



◀ グッドキャラクター賞
「河井 繼之助」
塩沢観光協会



グッドアイディア賞
「親と子」
渡部哲夫さん（福井）



◀ 朝日建設賞
「蒲生巨大
雪だるま」
蒲生集落活性化委員会

